

室内履きをお勧めします

お作りした靴や足底板は、ぜひ、毎日使ってたくさん歩いて頂きたいと思います。カスタマイズした靴や足底板でたくさん歩くことで、足の骨格を支えてアーチの形成を促したり、バランスを調整してO脚や膝痛を予防したり、様々な痛みの緩和などの効果を上げることができるからです。

しかし、毎日外出はしないという方、ご病気やご高齢のため、外へ出る機会の少ない方など、ほとんど室内で過ごしておられる方には、まず、室内履きでの対処をお勧めしています。

AMSTWシリーズの中でも、室内履きとして大変好評なのが、スリッパタイプのもので。



室内履きは、玄関や風呂、トイレなどですぐ脱ぎ履きできなければならない、着脱は簡単、でも履いたら階段の上り下りでも脱げずにぴったりと足に付いてくるものを・・・、ということで開発されたのが、このデザインです。

甲部は太いマジックベルトで厚みを調節できるので、冬の厚地の靴下、夏の裸足、どちらでも調整可能。フットベッドは、個人用にカスタマイズしたものや足底板を入れることができます。

脚長差のある方には補高をすることもできますし、左右のサイズ違いや、足趾の変形に対応した容量の変更等も可能で、お一人お一人の症状に対応した治療のための「室内用装具」としても効果を発揮しています。

使って下さった方のご紹介

外反母趾で9年前から靴や足底板をお使い頂いている70歳代の女性の方です。

4年程前から、変形性膝関節症と思われる膝痛も出て、足の外側部分に力が強くかかるようになり、最近では、小趾付け根裏のタコ、ウオノメに困っておられました。靴や足底板で対処しても、外を歩く量がわずかなので、あまり効果が出ぬまま、ウオノメをスピール膏で時々除去することを繰り返しておられました。

昨年6月のご来店の際に、どうしても室内でウオノメが痛いので何か方法は・・・とのことで、このスリッパタイプにカスタマイズしたフットベッドを装着してご提供致しました。

5ヵ月後のご来店の際には、「ウオノメがいつのまにかなくなりました」とのうれしいご報告を頂き、フットプリントも、なかなか改善が見られなかった外反母趾にも効果が見られ、足趾がしっかりと伸びて、踏ん張る力が付いてこられたことにびっくり。室内履きを毎日使用して頂いた効果です。

この他にも、リウマチの方、股関節疾患や脚長差のある方等にもたくさんお作りしていますが、「靴以上に優れもの」とのお声も頂き、2足、3足お持ちの方もいらっしゃいます。

台所仕事をしても足の疲れがなく、もちろん外反母趾や扁平足の方などにも、ぜひお勧めしたいものです。



足趾の変形に合わせて特別の木型で作製したもの